

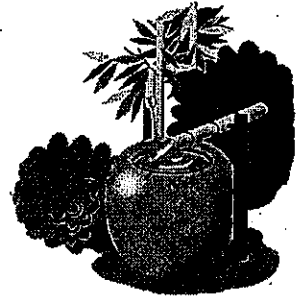
『青梅に 手をかけて寝る 蛙哉』(小林一茶)

かわずかな

梅雨に実を結んだ青梅に、蛙が手をかけて眠っているよ。
何とほほえましいことだろう。

※6月の梅雨時の潤いをさわやかにイメージさせる句である。

本年度がスタートして、はや2ヶ月あまりが過ぎようとしています。コロナ禍であっても、季節はきちんと巡ってきます。九州から順に梅雨入りしてきています。動植物を初めとした自然界にとって梅雨は恵みの雨をもたらす好時期です。芽が吹いてぐんぐん成長する時期です。雨が降ったら雨のよさを味わおう、そんな気持ちにさせられます。子どもたちも、ぐんぐん成長するのがこの時期です。4月入学した1年生を見ればそれがよく分かります。若竹のように大空目指して、真っ直ぐに伸びて行ってほしいものです。



◆諸会合等の報告 5/25 市町村教委連絡協議会 定例教委と同じ日なので次回に

◆先達の教え ※鈴木秀子「人生を照らす言葉」 井伏鱒二『山椒大夫』から

気がついたときには岩場から出られなくなってしまっていた山椒魚。その山椒魚の煩悶を100年近く前にユーモラスなタッチで描いた井伏鱒二。ここから私たちは何を学んだらいいのか。

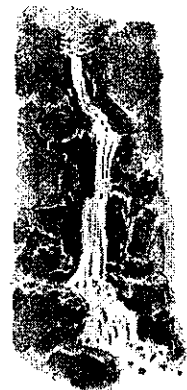
○変えられない現実を受け入れたときに、山椒魚への恨みは消えていた。(蛙)

○自他の弱さを受け入れたとき人生は好転する。

○自他の欠点や過去に犯した罪を責めてばかりいても、状況はなかなか好転していかない。むしろ対立の溝は深まるばかり。大切なのは、厳しい現実には振り回されている自分を客観的に見つめ、「悪い感情が沸き起こるのは人間として当たり前。これも私自身、相手の中にある弱さなんだな」と気づき続けること。

○すぐには受け入れ許すことは難しいとしても、目を背けず弱さに**気づき続ける習慣**を身につけていけば、心は前向きになり、葛藤は何れ受容できる段階へと至る。

○いつの間にか体が大きくなって岩屋から出られなくなった山椒魚の姿は、頭の中で自己中心的な思考が膨らみ、思い込みに囚われて正しく物事を考えることが出来なくなった私たちの姿と同じだ。



悩み続ける現代人の心中をズバッと指摘して小気味いい。あまりに自己中心的な日本人が多すぎる現代。コロナ禍でのワクチン申込の状況を見ていると、自我丸出しの、子どもには見せられない姿がテレビに映し出されていた。それが65歳以上の若者の範たる立場にある大人だという所に残念さと呆れがある。ある市では、世話になっている歯科医夫婦にワクチン優先接種の便宜を凶ったという耳を疑う事実も露呈した。山椒魚と全く同じではないか。ぶれない自己を何としても確立したいものである。それには内から育てていなくてはならないことは明らかだ。

それにつけても、「自他の弱さを受け入れる」ことは、言うは易く行うは難しである。

◆一流人に学ぶ

※二十代をどう生きるか 宮本亞門 「諦めなければ夢は必ず叶うこのひと言に込めた思い」

○演出家になることばかり考えてた僕は、一番大事なポイント、“何のために”という

視点が抜け落ちていた。

- 夢は自分の思い描いたタイミングでは来ないかもしれない。それでも思い続ければ 必ず実現する。
- 夢へ向かって挑戦するとき、必ず二～三回、大きな揺り戻しがやってくる。その時に、「これは神様から試されているのだ」と受け止め、その経験を踏み台にして乗り越えることが出来れば、これまでと違った広い世界に辿り着くことが出来る。それを一步一步くり返すことで、夢を叶えることができる。
- コロナ禍や大震災など、僕たちは激動の真っ只中を生きている。予期せぬ事が起こりうる現代において、「ネバーギブアップ」と精神論だけを説くことは何か違う。とにかく柔軟性を持ち、様々な感性を養っておくことが、この変動期を生き抜く力になる



「思い続ける」「踏み台」「一步一步くり返す」「柔軟性」「感性を養う」。これらのキーワードは、**目的を明確に持ち、自ら突き進む**ためには、とても大切なことである。

「どんな分野でも、十代のうちに1万時間の練習を費やすことで、本物になるチャンスを手握ることができる。(一日8時間で大体3、4年掛かる計算になる)」と言う。

夢を含めた、目標を達成するためには、目的をはっきりさせることの大事を改めて学びたい。

《ちよっと立ち止まって》「内から育つ」姿を求めて※最近の教育関係の様子、新聞、動画根の子どもの様子、資料

※(・)は本多

- 伊調さんの教えを感じ、掴み取れるがどうかはその選手次第で、本人に自分はこうなりたい、成長したいという意志がないと難しい。〔小平奈緒：伊調馨との対談〕
 - 自分に足りないものを受け入れる素直さ、もっと成長し続けたいという気持ちがその人を突き動かしていく。〔小平奈緒〕
 - 演出家になる(目標)ことばかり考えてた僕は、一番大事なポイント“何のために”(目的)という 視点が抜け落ちていた。〔宮本亜門〕
 - 「何のために働くのか」(目的)「なぜこういう結果になったのか」常に自問自答することが重要だ。〔原田政照〕
 - 生徒には「こんなことして何になる?」と思いたくなるようなことでも、まずは騙されたと思って一心不乱に努力する大切さを伝えたい。〔上田美和〕
- 【例】階段掃除一つとっても、「今日はこの30段を誰よりも綺麗に磨き上げる!」と思って真剣に取り組めば、面白さややりがいは溢れ出てくる。
- ◎些末なことに対しても懸命に打ち込み、その過程に喜びを見出せる人生は、誰もはやらないだけに尊い。〔上田美和〕元星久島高校演劇部教師



ここに登場する誰もが『内から育つ』ことがいかに大事かを心中に持っているんだなということを改めて確信した。

《後記》



この頃歩いて職場に通うようになった。職場に向かう道中で15人ほどの小中学生や一般、高校生に出会う。歩くに当たり、意を決して「おはようございます」の挨拶を一方向的に継続している。初めは無視が多かった。が、最近は少しずつ変化してきており、気持ちよく?返してくれる子どもが増えてきたように感じる。

「俺がきょうりいるから、お前まへもしろ」という意識はない。自分が大事だと思っからあくまで「行解相応(言うこととやることが一致すること)」を少しでも実践したいとあがいているだけである。

感化するまでには、十年くらいかかるかもしれないな!?

5月分 教育委員会事務事業計画

2021年5月19日

曜日	時刻	事業内容	摘要
1	土		
2	日		
3	月		
4	火		
5	水		
6	木	9:00 庁議[大会議室]	教育長、次長
		9:30 市内校長会[赤穂小]	教育長、次長、両課長
		13:30 給食財団理事会[南庁舎大会議室]	教育長、子ども課
		16:00 学力向上ICT活用委員会[南庁舎大会議室]	教育長、次長、子ども課
7	金	8:50 主幹指導主事学校訪問[東伊那小]	教育長、教育委員
		15:00 文化財団理事会[文化センター]	教育長、次長、社会教育課
8	土	10:00 光前寺三重塔屋根葺き替え見学会[光前寺](13:00~2回目)	社会教育課
9	日		
10	月	10:00 5月臨時会開会[議場]	教育長、次長
11	火	9:00 庁議[大会議室]	教育長、次長
		幼児幼年教育研究会[]	
12	水	10:00 5月臨時会閉会[議場]	教育長、次長
13	木	都市教育長協議会[宇都宮市]~5/14 (書面決議)	教育長
14	金	13:30 社会教育委員会[赤穂公民館]	社会教育課
15	土		
16	日		
17	月	9:00 庁議[大会議室]	教育長、次長
18	火		
19	水	市内子ども会[各地区]	
		18:30 マラソン実行委員会[南庁舎大会議室]	市長、次長、社会教育課
20	木	全国都市教育長会議[山口]~5/24 (10/28~29へ)	教育長
		9:30 学校用務員連絡会[保健センター大会議室]	教育長、子ども課
		11:00 給食財団理事会[]	教育長、子ども課長
21	金	8:35 主幹指導主事学校訪問[赤穂南小]	教育長、教育委員
		11:00 主幹指導主事学校訪問[赤穂東小]	教育長、教育委員
22	土		
23	日		
24	月	9:00 庁議[大会議室]	教育長、次長
		16:00 学力向上検討委員会[保健センター大会議室]	教育長、次長、子ども課
25	火	10:00 市町村教委連絡会[伊那合庁]	教育長、教育長代理
		13:00 財政援助団体等監査[文化センター]	社会教育課
		14:00 定例教育委員会[保健センター大会議室]	教育長、次長、両課長、子ども課
26	水	13:30 部課長会[本庁大会議室]	教育長、次長、両課長
		終了後 男女共同参画庁内会議[本庁大会議室]	教育長、次長、両課長
		15:30 上伊那教育長部会[伊那市]	教育長
27	木	15:00 文化財団評議員会[文化センター]	教育長、次長、社会教育課
		17:00 文化財団理事会[文化センター]	教育長、次長、社会教育課
28	金	関東甲信越静市町村教委委員会連合会総会[市原市] (リモート開催)	教育長代理
		8:45 主幹指導主事学校訪問[東中]	教育長、教育委員
		13:10 主幹指導主事学校訪問[中沢小]	教育長、教育委員
29	土		
30	日	河川一斉清掃	
		13:30 防災力パワーアップ講座[赤穂公民館]	社会教育課
31	月		

6月分 教育委員会事務事業計画

2021年5月19日

	曜日	時刻	事業内容	摘要
1	火	10:00	議会全員協議会[第5会議室](予定)	教育長、次長
			市内特別支援教育コーディネーター連絡会[保健センター大会議室]	教育長、子ども課
2	水	13:30	園長会[保健センター第1会議室]	子ども課
		13:30	文化財審議会[南庁舎大会議室]	教育長、次長、社会教育課
3	木	9:30	市内校長会[赤穂東小学校]	教育長、次長、両課長
4	金	10:00	6月議会開会[議場](予定)	教育長、次長
		15:00	砂防フィールドミュージアム協議会[南庁舎大会議室]	教育長、両課長
5	土		南小・中沢小・東伊那小運動会	
6	日		郷土芸能まつり(収録、エコーシティで放送)	
7	月		一般質問ヒヤリング(予定)	
8	火	AM	主幹指導主事学校訪問[赤中]	教育長、教育委員
		PM	主幹指導主事学校訪問[赤小]	教育長、教育委員
9	水			
10	木	15:00	特別支援教育推進員訪問[]	教育長、子ども課
11	金		民生児童委員協議会[南庁舎大会議室]	子ども課
12	土			
13	日			
14	月			
15	火			
16	水		一般質問(予定)	
17	木		一般質問(予定)	
18	金		議会委員会(予定)	
19	土			
20	日			
21	月		議会委員会(予定)	
22	火	9:00	庁議[]	
		18:30	スポーツ推進審議会[南庁舎大会議室]	教育長、次長、社会教育課
23	水			
24	木	10:00	6月議会閉会[議場](予定)	教育長、次長
25	金			
26	土			
27	日			
28	月	15:30	不登校児童生徒支援委員会[南庁舎大会議室]	
29	火	14:00	定例教育委員会[南庁舎大会議室]	教育長、次長、両課長
30	水	14:00	図書館協議会[文化センター]	教育長、次長、社会教育課

駒ヶ根市子ども・子育て会議委員の任命について

駒ヶ根市附属機関に関する条例第2条の規定に基づき、駒ヶ根市子ども・子育て会議委員として下記のとおり任命するものとする。

令和3年5月25日

駒ヶ根市教育委員会

教育長 本多 俊夫

記

1 氏名等

選出区分	氏名	職名等	備考
子どもの保護者	松崎 久志	小学校PTA	PTA協議会 会長
	林 佑希	保育園・幼稚園保護者	保育園・幼稚園保護者会 連合会 副会長
	奥村 容子	公募	
事業主を代表する者	青木 謙一	企業の代表	駒ヶ根青年会議所
子ども・子育て支援に関する事業に従事する者	榎本 智佳子	子育てサークル	さくらさーくる
	伊藤 陽子	社会福祉協議会	地域福祉振興係長
	小澤 明子	保育園の代表	駒ヶ根市保育協会
	高木 優子	幼稚園の代表	聖マルチン幼稚園園長
識見を有する者	佐藤 順子	主任児童委員	
	北原 宏	人権擁護委員	伊那人権擁護委員協議会
関係機関の代表	征矢 公男	民生児童委員協議会	副会長
	熊谷 篤司	青少年育成委員会	会長
	岡田 敦子	女性団体連絡会	(社) ガールスカウト日本連盟
	塩澤 京子	食育懇話会	
	吉越 秀之	学校	赤穂東小学校校長

※太字ゴシックが任命する委員

2 任命年月日 令和3年4月1日

3 任期 令和3年4月1日から令和5年3月31日まで

駒ヶ根市図書館協議会委員の任命について

図書館法第14条及び駒ヶ根市附属機関に関する条例（昭和52年条例第43号）第2条の規定により、下記のとおり駒ヶ根市図書館協議会委員に任命する。

令和3年5月25日

駒ヶ根市教育委員会
教育長 本多 俊夫

記

1 氏名等

氏名	役職・団体名	住所	継続
北原 宏	学識経験者（北割2区）	駒ヶ根市赤穂 [REDACTED]	○
酒井 直彦	中沢小学校長（校長会）	駒ヶ根市中沢 [REDACTED]	○
平沢 美樹	東伊那保育園長	駒ヶ根市東伊那 [REDACTED]	
伊藤 陽子	社会福祉協議会	駒ヶ根市梨の木 [REDACTED]	
岩佐 みね子	女性団体連絡会	駒ヶ根市赤穂 [REDACTED]	○
井澤 正子	学識経験者（小町屋）	駒ヶ根市赤穂 [REDACTED]	○
上村 千代子	学識経験者（中沢）	駒ヶ根市中沢 [REDACTED]	○
小川 清美	学識経験者（東伊那）	駒ヶ根市東伊那 [REDACTED]	
須田 秀枝	ファミリーサポートとぐら	駒ヶ根市赤須東 [REDACTED]	
馬場 美保子	図書館ボランティア	駒ヶ根市赤穂 [REDACTED]	

2 任命年月日 令和3年4月1日

3 任期 令和3年4月1日から令和5年3月31日まで



3教義第144号

令和3年(2021年)5月18日

市町村(学校組合)教育委員会
教育長様

長野県教育委員会教育長

県教育委員会及び市町村教育委員会相互の任免及び人事等に関する了解事項の
取り交わしについて(依頼)

このことについて、別添のとおり取り交わしたいので、御配意願います。

つきましては、取り交わし書面を2部送付致しますので、捺印の上、1部を貴教育委員会保存用として、1部を6月末日を目途に教育事務所長あて送付してください。

なお、市町村(学校組合)定例教育委員会開催日等の関係で、上記提出期日までの提出が困難な場合、定例教育委員会開催後の提出で構いませんので、その旨を6月中に、所管教育事務所の担当主幹指導主事まで御連絡ください。

長野県教育委員会事務局 義務教育課管理係
課長 桂本 和弘 担当 河手 正彦
電話 026-235-7426 (直通)
FAX 026-235-7494
電子メール gimukyo@pref.nagano.lg.jp



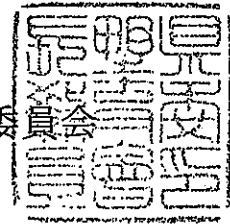
県教育委員会及び市町村教育委員会相互の連絡調整について

義務教育課

長野県教育委員会と市町村教育委員会（市町村学校組合教育委員会を含む。以下同じ。）は、全県的視野に立って教育行政の適正かつ円滑な運営を図るため、教職員（市町村立学校職員給与負担法第1条に規定する職員をいう。以下同じ。）の任免その他の進退等に関して、次の了解事項を取り交わし、令和3年 月 日から令和4年5月31日までの間これを実施するものとする。

令和3年 月 日

長野県教育委員会



駒ヶ根市教育委員会

了 解 事 項

1 教職員の任免その他の進退について

- (1) 校長の任免その他の進退については、市町村の実情を勘案し全県的立場に立って、長野県教育委員会と市町村教育委員会とが十分連絡の上、内申案を得て速やかに事務処理を行うものとする。
- (2) 副校長の任免その他の進退については、市町村の実情を勘案し広い視野、全県的立場に立って、長野県教育委員会と市町村教育委員会とが十分連絡の上、内申案を得て速やかに事務処理を行うものとする。
- (3) 教頭の任免その他の進退については、市町村の実情を勘案し広い視野に立って、長野県教育委員会と市町村教育委員会とが十分連絡の上、内申案を得て速やかに事務処理を行うものとする。
- (4) 教職員（校長を除く。）の任免その他の進退については、校長の意見を尊重する。
- (5) 教員（教育職員免許法第2条に規定する教育職員をいう。以下同じ。）の新規採用については、長野県教育委員会教育長が採用候補者として推薦する者を内申する。

2 令和4年度教職員人事異動の基本方針について

令和4年度教職員の人事異動の実施に当たっては、長野県教育委員会は、市町村教育委員会の意見を尊重して異動の基本方針を確立し、両者協力してその実現を期するものとする。

3 1及び2の取扱いについては、別紙覚書によって適正に行う。

4 人事の仕組みの検討について

義務教育関係教職員の人事の仕組みについては、中核市を含む市町村への人事権の移譲のあり方等を踏まえ、関係機関の意見を聞きながら、多角的に検討するものとする。

5 人事異動方針の見直しについて

人事異動方針の実施状況を踏まえながら、適宜見直しを行う。

(別紙)

覚 書

1 教職員の人事について

人事についての秘密を厳守する。

(1) 校長について（昇任の場合を含む。）

ア 長野県教育委員会は、市町村教育委員会と連絡の上、異動原案を作成する。

イ 市町村教育委員会は、異動原案により成案を得て速やかに県教育委員会に内申書を提出する。

(2) 副校長について（昇任の場合を含む。）

ア 長野県教育委員会は、市町村教育委員会と連絡の上、校長の意見を尊重し、異動原案を作成する。

イ 市町村教育委員会は、異動原案により成案を得て速やかに県教育委員会に内申書を提出する。

(3) 教頭について（昇任の場合を含む。）

ア 長野県教育委員会は、市町村教育委員会と連絡の上、校長の意見を尊重し、異動原案を作成する。

イ 市町村教育委員会は、異動原案により成案を得て速やかに県教育委員会に内申書を提出する。

(4) 教員について

ア 教員の人事については、これを校長に立案させることが望ましい。

イ 校長は、上記立案にあたり、市町村教育委員会及び長野県教育委員会と十分に連携を図るものとする。

ウ 市町村教育委員会は（4）アの校長の立案を踏まえ、内申書を作成し県教育委員会に提出する。

エ 長期在職者の異動については、校長の意見を尊重し、市町村教育委員会と県教育委員会が十分に協議し、適切に対応するものとする。

(5) 新規採用について

市町村教育委員会は、長野県教育委員会教育長が選考した適任者を内申する。

2 連絡の方法について

(1) 長野県教育委員会は、常時市町村教育委員会と連絡を取り合う。

ア 担当主幹指導主事は、学校訪問等により努めて市町村教育委員会と連絡を密にする。

イ 担当主幹指導主事は、郡市連絡協議会あるいは教育長の会合等には努めて出席し連絡を図る。

(2) 特に連絡をする機会

10月から2月の間において、担当主幹指導主事は、全般的な打合せや個々面談による連絡の機会をつくる。この際の市町村教育委員会の出席者は、原則、教育長とする。

- 3 令和4年度人事異動については、2月中旬を目途として異動原案の作成を完了する。
- 4 令和4年度人事異動の最終決定は3月中旬とする。

R3.6 定例教育委員会報告 行事共催等承認申請一覧(専決分報告)

区分	受付番号	行事の名称	団体名	開催日	開催場所	承認
後援	3-009	第76回 南信合唱祭	第76回南信合唱祭 実行委員会	令和3年5月23日(日)	駒ヶ根市文化会館	承認
後援	3-010	令和3年度 上伊那地区高等学校 芸術鑑賞会 演劇	上伊那地区高等学校 芸術鑑賞	令和3年6月3日(木)	駒ヶ根市文化会館	承認
後援	3-011	第30回上伊那選手権水泳競技 大会兼学童泳力テスト	上伊那水泳協会	令和3年7月25日(日)	伊那市立東部中学校 プール	承認
後援	3-012	カノラータ・オーケストラ 第20回 定期演奏会	カノラータ・オーケ ストラ	令和3年8月1日(日)	岡谷市文化会館大ホー ル	承認
後援	3-013	アクトーズゼミナール伊那塾 ミュージカル教室	NPO法人アクトーズ ゼミナール伊那塾	令和3年5月9日(日)	けんじゅう館	承認
後援	3-014	第26回長野県中学生空手道選 手権大会	空手スポーツ少年 団	令和3年6月12日(土)	武道館	承認
後援	3-015	長野県エルダーソフトボール大 会	駒ヶ根ソフトボール 協会	令和3年5月15日(土)	市営グラウンド	承認
共催	3-016	博物館企画展「記憶と証言ー登 戸研究所の伊那谷疎開ー」	駒ヶ根市立博物館	令和3年6月1日(火)	駒ヶ根市立博物館 展 示室	承認
後援	3-017	信州子ども食堂in「こまがね Sta.」	親と子学び育ちの会 まねきneko	令和3年6月19日(土)	駒ヶ根市総合文化セン ター	承認
後援	3-018	明るい選挙啓発ポスター	駒ヶ根市選挙管理 委員会	令和3年5月6日(木)	市内小中学校・一般	承認
後援	3-019	正派樹乃会邦楽演奏会	正派樹乃会	令和3年7月4日(日)	駒ヶ根市地域交流セン ターホール	承認
後援	3-020	第48回駒ヶ根市ママさんバレー ボール選手権大会	駒ヶ根市スポ協バ レーボール部	令和3年6月13日(日)	赤穂中学校体育館	承認
後援	3-021	第18回ニシザワ文芸コンクール	株式会社ニシザワ	令和3年7月1日(木)	伊那市創造館	承認
後援	3-022	チアリーディング体験会	エムスターズ	令和3年6月20日(日)	駒ヶ根市武道館	承認
後援	3-023	第35回長野県学校合唱大会 南信Bブロック大会	長野県学校合唱大 会 南信Bブロック大 会 実行委員会	令和3年7月29日(木)	駒ヶ根市文化会館	承認
後援	3-024	第45回長野県赤穂高校高定期 演奏会	長野県赤穂高等学 校	令和3年6月13日(日)	赤穂公民館	承認

共催 1件
後援 15件
協賛 0件
16件

承認 16件
不承認 0件
協議中 0件
16件

※3-009,010は、新型コロナウイルスの影響で中止となったもの。

令和3年度 みんなでたすけあい、子どもに笑顔を 子育てサポーター養成講座

「子育てを応援してほしい人」と「子育てを応援したい人」が会員となり、会員同士が支え合うファミリーサポートセンター。この事業の担い手を養成するための講座です。子どもを預かるために必要な基本的な知識や技術を学び、ファミリーサポートセンター事業の担い手になりませんか？

会場 : 駒ヶ根市役所 南庁舎(保健センターとなり) 2階大会議室
 定員 : 10名程度(20歳以上の方で参加資格は問いません)
 受講料 : テキスト代 2,619円
 初日にお支払ください。一度いただいた受講料は返金できません。
 託児 : 要相談
 持ち物 : 筆記用具他(講座の内容により、事前にお知らせいたします)



回	日	時間	内容	講師
1	6月23日(水)	9:50~10:00	開講式	子ども課
		10:00~12:00	子どもの栄養と食生活①	子ども課 栄養士
		13:00~14:00	子どもの栄養と食生活②	子ども課 管理栄養士
		14:00~15:00	小児看護の基礎知識① ~子どもへの虐待とは~	子ども課 子育て家庭教育係
2	6月30日(水)	10:00~12:00	心の発達と保育者のかかわり	保育カウンセラー 清水多加志 先生
		13:00~15:00	障がいのある子どもの預かりについて	保育カウンセラー 清水多加志 先生
3	7月9日(金)	10:00~12:00	身体の発達と病気	昭和伊南総合病院 小児科 鈴木敏洋 先生
		13:00~14:00	小児看護の基礎知識②	昭和伊南総合病院 看護師 藤原仁美 様
		14:00~15:00	子育て支援サービスを提供するために①	子ども課 子育て家庭教育係
4	7月12日(月)	10:00~12:00	事故による子どもの傷害 実態、予防、応急処置	上伊那広域消防本部 救急救命士
		13:00~15:00	保育の心	美須津保育園 佐野由紀恵 園長
5	7月21日(水)	10:00~12:00	小児看護の基礎知識③	子ども課 保健師
		13:00~15:00	子育て支援サービスを提供するために②	子ども課 子育て家庭教育係
6	7月28日(水)	10:00~12:00	子どもの遊び	北割保育園 佐野志保子 園長
		13:00~15:00	子どもの生活へのケアと援助	子ども課 助産師
7	8月2日(月)	10:00~12:00	子育て支援サービスを提供するために③	子ども課 子育て家庭教育係
		12:00~12:15	閉講式	子ども課



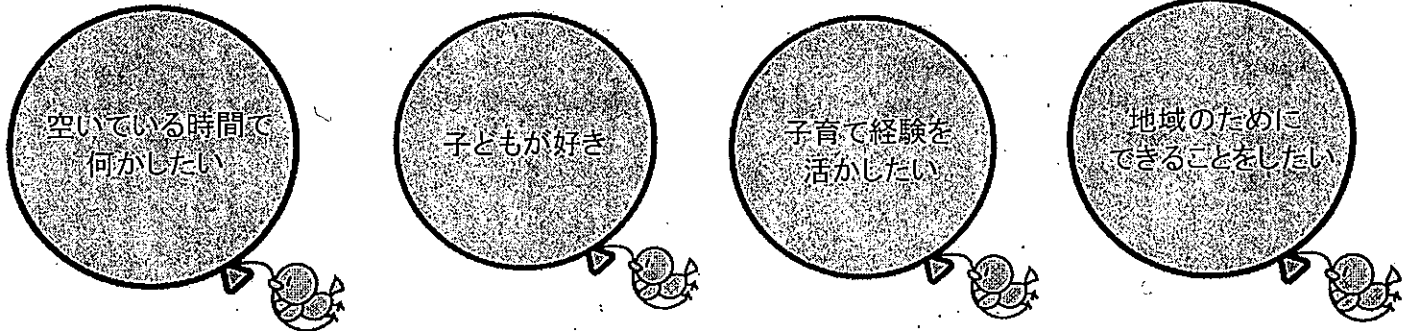
お申込みは
6月14日(月)まで

お申込み・お問い合わせ
 駒ヶ根市教育委員会 子ども課 子育て家庭教育係
 担当:堀内・小倉 TEL:83-2111(内線716)
 FAX:83-2181

令和3年度 子育てサポーター養成講座申込書

お名前	生年月日	年	月	日
ご住所	地	区	区	自治組合
電話番号	託児希望	有・無	(お子さんの年齢)	

子育てサポーター募集中！！



- Q ファミリーサポートセンターって何？
「子育てを応援してほしい人」と「子育てを応援したい人」が、地域のなかで育児の相互援助活動を行う会員組織です。
- Q 活動の内容は？
お子さんのお預かりや保育園への送迎などです。
- Q サポーターになるには？
センターが主催する「子育てサポーター養成講座」を受講し、会員登録をしてください。

